

台湾初！『学ぶ！ 未来の遊園地』が新光三越に登場。
“お絵かき水族館” など計 5 作品を展示 6 月 25 日（水）～
（100 文字以内）

2014/6/25(Wed) - 2014/7/13(Sun)



【概要】

新光三越（台湾）にて、『学ぶ！ 未来の遊園地』を DEM inc.（橙果設計）と共同で開催。「お絵かき水族館」、「光のボールでオーケストラ」、「天才ケンケンパ」、紫舟+チームラボ「まだ かみさまが いたるところにいたころの ものがたり」、「つながる！ 積み木列車 βVer.」の計 5 作品を展示します。

期間は 2014 年 6 月 25 日（水）～ 2014 年 7 月 13 日（日）まで。

【本文】

新光三越（台湾）にて、『学ぶ！ 未来の遊園地』をDEM inc.（橙果設計）と共同で開催。「お絵かき水族館」、「光のボールでオーケストラ」、「天才ケンケンパ」、紫舟+チームラボ「まだ かみさまが いたるところにいたころの ものがたり」、「つながる！ 積み木列車 βVer.」の計5作品を展示します。

期間は2014年6月25日（水）～ 2014年7月13日（日）まで

「未来の遊園地」は、2013年11月に沖縄のデパート「リウボウ」にて初めて展示を行い、その後、三重、大阪、福岡の開催を経て、ヨーロッパ初ミラノサローネ2014にも出展致しました。今後も、上海（中国）、愛知、石川、静岡、茨城、京都、沖縄、東京、大阪で開催の予定が決まっています。

チームラボ 学ぶ！ 未来の遊園地：<http://kids.team-lab.com/event/mitsukoshi-taipei/>

■ 出品作品

お絵かき水族館 / Sketch Aquarium

チームラボ, 2013



作品：<http://www.team-lab.net/all/products/aquarium.html>

作品動画：<http://youtu.be/AnAqB7LZUb8>

光のボールでオーケストラ / Light Ball Orchestra

チームラボ, 2013, インタラクティブインスタレーション, 音楽: 高橋英明



作品：<http://www.team-lab.net/all/products/orchestra.html>

作品動画：<http://youtu.be/R8qinL2-U8c>

天才ケンケンパ / Hopscotch for Geniuses

チームラボ, 2013



作品 : <http://www.team-lab.net/all/products/kenkenpa.html>

作品動画 : http://youtu.be/gzVZ_41B1J8

まだ かみさまが いたるところにいたころの ものがたり /

Story of the Time when Gods were Everywhere

紫舟+チームラボ, 2013, インタラクティブデジタルインスタレーション, 書: 紫舟, 音楽: 高橋英明

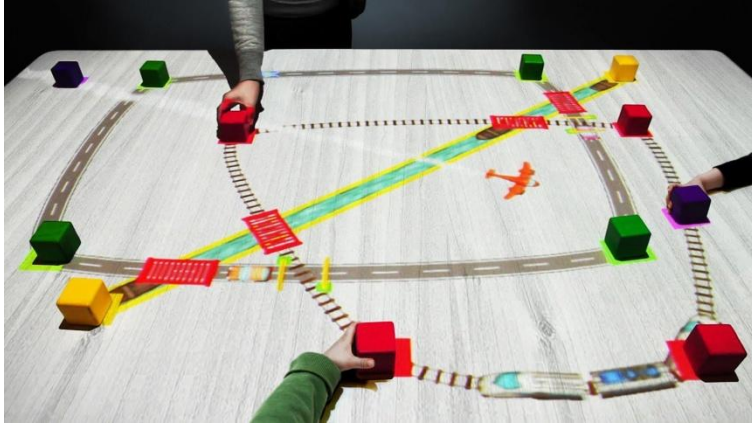


作品 : <http://www.team-lab.net/all/products/stgse.html>

作品動画 : <http://youtu.be/7uwNff1jqUI>

Connecting! Train Block β Ver. / つながる! 積み木列車 β Ver.

チームラボ, 2014



作品：<http://www.team-lab.net/all/products/trainblock.html>

作品動画：<http://youtu.be/oxPNn0t0qbs>

▼『チームラボ 学ぶ！ 未来の遊園地』展とは

共創（共同でクリエイティブな）な体験をしよう。

クリエイティブでかつ、チームで共に創造できるような人間が、これからの時代は、もっとも活躍できるのではないかと考えています。

現状の日本の教育は、暗記重視で、小さいときから徹底して個人の総合的な能力を伸ばすことに集中され、個人テストで評価されています。クリエイティブな面が少なく、チームでの評価はなく、個人主義を叩きこまれているように感じます。

共同で創造するという意味の「共創（きょうそう）」。それが、子どもたちの学び、にとって、とても大切になるのではないかと思います。

最新のデジタルテクノロジーなどを使い、子どもたちが同じ空間で、自由に体を動かしながら、互いに影響を与えながら、楽しみながら共同で創造的な体験をしていく。「共同で、創造していく」、そういう人間になってもらいたいという願いから生まれた未来の遊園地です。

今後は、実験と検証を重ねながら、同じテーマの作品を増やしていく計画です。

そして、『チームラボ 学ぶ！ 未来の遊園地』を発展させながら、イベント、常設問わず、多くの場所で行えればと思っています。

<http://kids.team-lab.com/>

【開催概要】

学ぶ！ 未来の遊園地

会期：2014年6月25日（水）～2014年7月13日（日）

会場：新光三越 台北南西店 9F ([台北市中山區南京西路12號9樓](#))

開館時間：10:00～22:00

料金：

一般/\$200 3歳以下/無料

購入方法：
BOOKS.COM
<http://tickets.books.com.tw/progshow/08010901015755>
※6月25日（水）からイベント窓口でも販売開始
URL：<http://www.skm.com.tw/>

<協力>

■DEM inc.（橙果設計）

Who we are

DEMでは、中国文化と欧米ブランドで培った経験を融合して、美的感性をデザインすることに全力を注いでいます。台北と上海オフィスでは、文化が異なり、分野も越えた専門性を備えたメンバーが集結しております。これによりDEMは、東・西洋文化の架け橋となり得ます。

DEMのメンバーは大中華圏、ヨーロッパ及び北米など世界各地から集った人材です。国際化というバックグラウンドにより、グラフィック/インテリア/インダストリアルデザイナー、マーケティングコミュニケーション、戦略コンサルティング、財政、施工工事、建築デザイン、出版…などのスペシャリストが集まっています。共同で取り組む情熱で弊社は一致団結し、プロジェクト一つ一つを専門的な視点で成功に導き、革新的で、魅力があり、更に戦略性に富んだデザインを達成しているのです。

What we do

弊社のサービスはブランドが視覚的に伝達するあらゆるものを対象としています。そして、ブランドポジショニング、応用デザイン、プロダクトデザイン、パッケージデザインから、店舗/インテリアデザインに至るまで、お客さまのブランド戦略に基づき、プロジェクト一つ一つを完全な形で実行します。

中華圏の巨大な市場の動向を十分に把握し、360度のパノラマビジュアルを体感してもらうため、弊社のチームにはブランド/グラフィック、プロダクトデザイン、インテリアデザイン及び戦略企画などの分野があります。また、外部リソースでも豊かなネットワークを擁しております。

<http://dem-global.com/>

■チームラボとは

プログラマー・エンジニア（UIエンジニア、DBエンジニア、ネットワークエンジニア、ハードウェアエンジニア、コンピュータビジョンエンジニア、ソフトウェアアーキテクト）、数学者、建築家、CGアニメーター、Webデザイナー、グラフィックデザイナー、絵師、編集者など、スペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。サイエンス・テクノロジー・アート・デザインの境界線を曖昧にしながら活動中。

主な実績として、カイカイキキギャラリー台北（台湾）で『生きる』展開催（2011）。『LAVAL VIRTUAL』（フランス）にて「世界はこんなにもやさしく、うつくしい」が建築・芸術・文化賞を受賞（2012）。国立台湾美術館（台湾）にてチームラボ「We are the Future」展を開催（2012）。「teamLabBody」がUnity Awards 2013のBest VizSim Projectを受賞（2013）。『シンガポールビエンナーレ2013』にて、「秩序がなくともピースは成り立つ」を展示（2013～2014年）。「チームラボと佐賀 巡る！巡り巡って巡る展」（佐賀）を開催（2014）。東京駅の商業施設「KITTE」にて、新作「時に咲く花」を常設展示（2014～）。『Art Basel - Hong Kong』（香港）にて、「増殖する生命 - Gold」を展示（2014）。

『チームラボって、何者？』がマガジンハウスより刊行（2013年12月19日）。

現在、宮交シティ（宮崎）にて、MRT 開局 60 年スペシャル「チームラボ 学ぶ！未来の遊園地」を開催（4月26日～5月25日）。BUMP OF CHICKEN のツアー「WILLPOLIS 2014」にて、会場演出の一部を担当（～7月31日）。

今後の予定として、東京都現代美術館（東京）にて、人工衛星の実物大模型に高さ 19m の滝をプロジェクションマッピングする新作を発表（6月7日～）。科学未来館（東京）にて、新作を常設展示（6月13日予定～）、『香川ウォーターフロントフェスティバル』（香川）では、海水を噴き上げて作り出す巨大なウォータースクリーンにホログラム映像を出現させます（7月19日～8月8日）

チームラボ株式会社

<http://www.team-lab.com/>

チームラボ作品紹介

<http://www.team-lab.net/>

■本件に関するお問い合わせ

チームラボ（広報担当・工藤／江城／森）

lab-pr@team-lab.com

03-5804-2356